

夫立会い帝王切開について

勤医協札幌病院では、妊娠・分娩・育児は、夫婦が協力しあい、喜び、楽しみ、つらさを共有する事が大切であると考えています。そのため、通常の出産はもちろん、帝王切開でも希望者を対象に立会い出産を行っています。

<立会い出産の目的>

1. 夫（家族）が立ち会うことで妊婦が安心して出産できる。
2. 夫（家族）に出産の大変さを理解してもらい、自分たちの子どもという実感を持ってもらう。
3. 出産の現場に立ち会うことで、緊急処置が必要になった場合など状況変化に対して理解してもらう。

北海道で（夫）立会い帝王切開を行っている施設は、まだ少ない状況です。当院では、2008年7月から2010年3月までの1年半で緊急帝王切開も含め約45組が（夫）立会い帝王切開を受けました。これは、その期間に当院で行われた帝王切開の約38%を占めます。

カメラ、ビデオの持込みも許可しており、生まれたばかりの子どもと夫婦の3人で記念写真も行っています。



<立会い帝王切開に関するアンケート>

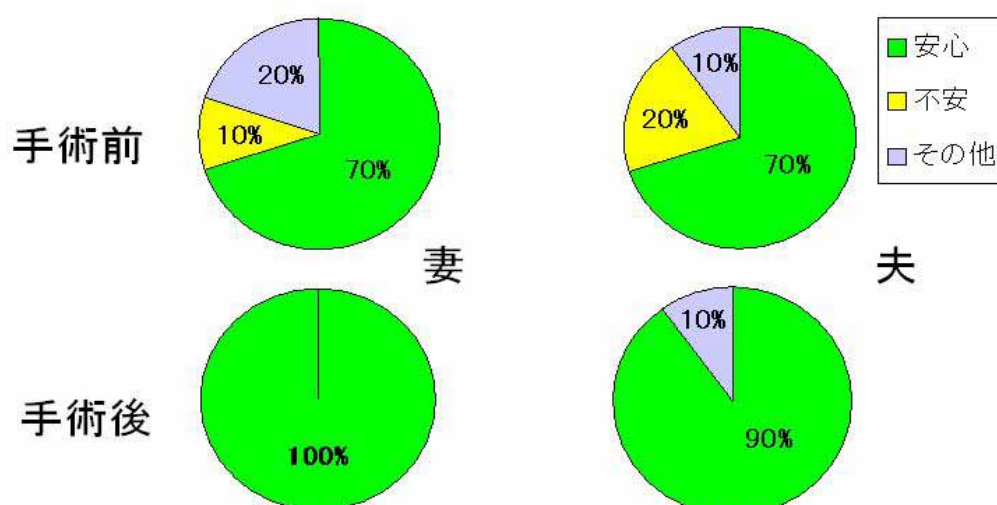
調査期間：2008年7月～2009年11月

対象：勤医協札幌病院で立会い帝王切開を行った30組の夫婦

回答数10組（アンケート回収率33%）

調査項目：手術前後での不安感、具合的意見

術前・術後の安心感



13

具体的意見として、妻は夫が居ることでの安心感、夫はわが子と対面できた感動をのべた意見が大部分でした。

< 具体的意見 >

【妻】

- 急に手術となり不安だったが、夫に手術中の説明を受け安心した。
- 出産の瞬間を一緒に喜べたのがとてもよかった。写真もとれてよかった。
- 立会いで、出産の状況や幸せを見て感じて実感するのは必要と思います。
- なにがあっても夫が見ていてくれるという安心感があった。
- 夫が緊張してかえって逆にリラックスしてしまった。
- 夫が入ってくると思うと気持ちが楽でした。1人目と2人目は1人で出産し、3人目は夫と産声が聞けて幸せでした。
- 夫に幸せを与え、女性の出産の大変さを知ってもらえるので継続してください。

【夫】

- 子どもに会えた感動は今でも覚えている。
- 事前に細かく説明戴いたので安心でした。貴重な体験でした。
- 初めて産声が聞けて感動しました。へそのおを切れなかったのが残念。
- 自分の子どもが出てくる過程を見ることができた事は私にとって記念すべき、エキサイティングな体験でした。
- 出産した時に時計の写真を撮ったら良いと教えられ、子どもが出てきた時の感動が60億倍になりました。